

# 令和3年度予算

# 新しい三原に向けスタート

よーいばーん!!



令和3年度の一般会計当初予算額は474億2000万円、令和2年度と比べて53億5600万円(10.1%)減少しています。これは災害復旧事業が大きく減ったことなどが要因で、過去の平均に近い予算規模となりました。健全な財政運営を行い、より一層事務の効率化を図るとともに、将来の成長や市の発展につながる分野に重点的に取り組んでいきます。

## ● 新年度の予算では

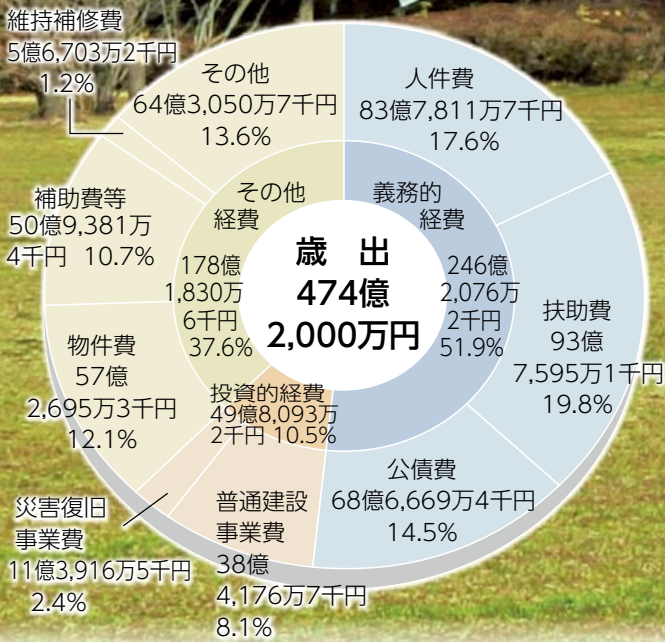
本市においても新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、これまでに経験したことのない生活を余儀なくされています。この新型コロナウイルスへの対応を優先的・機動的に行い、感染拡大防止策や市民生活への支援、地域経済の活性化につながる事業を令和3年度も継続して実施していきます。

また、アフターコロナの新たな社会への対応を見据えて、デジタル技術の活用を推進力とし、さまざまな課題の解決を図る新たな取り組みを次々と行い、長期総合計画に掲げる将来像の実現に向けて「市民が住み続け、市外からも選ばれるまち」となるよう、全力で取り組んでいきます。

コロナ禍で不安感や不透明感が漂う中、明るい話題を積極的に出して行けるよう「次々とチャレンジしていく」「『できること』にどんどんトライする」「雰囲気由市から積極的につくっていきます」。

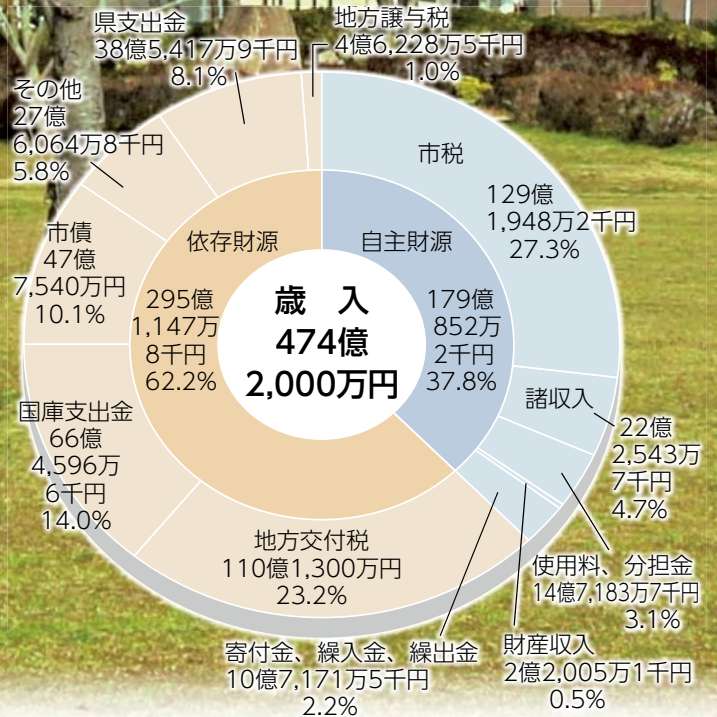


## 一般会計歳出(性質別)



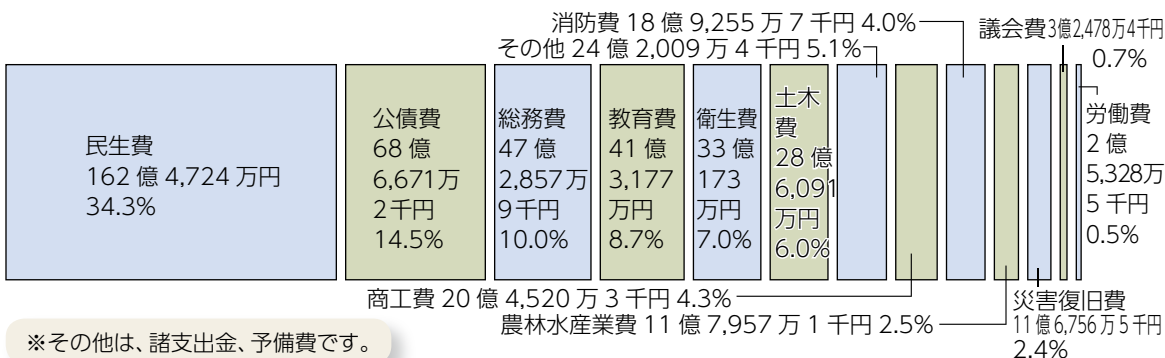
※その他は、積立金、出資金・貸付金、繰出金です。

## 一般会計歳入



※その他は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。

## 一般会計歳出(目的別)



問 財政課  
 FAX 0848-676199  
 ☎ 0848-676028



# “ワクワクするまち”三原をめざす 新規・拡充事業を中心に紹介します

**新**…新たに実施する事業 **拡**…拡充する事業 **デ**…デジタル化する事業 **繰**…前年度からの繰り越し事業  
表示している金額は新規・拡充の金額です

## デジタル化の推進

### 組織改編

デジタル化を推進するため、市長直轄の責任者として民間から「CIO(最高情報統括責任者)」を採用し、デジタル化戦略監として配置します。またデジタル化を専門的に進める「デジタル化戦略課」を新設します。

### 市民サービスの向上

子育てや福祉、経済活動など、さまざまな場面で市民が便利さを実感できることをめざします。

#### ●住民票異動受付支援システム導入事業

.....1,970万円 **繰**

転入手続き時に、書類を書かなくてもよい異動受付支援システムを導入します。

#### ●外国人相談窓口整備事業.....68万円 **新**

日本語での会話が難しい外国人にも丁寧に対応できるよう、多言語での会話に対応したタブレットを窓口で活用します。

#### ●情報配信システム管理運営事業.....209万円 **新**

ホームページ上のPDFの資料を、多言語に翻訳できるシステムを導入し、日本語が読めない人でも読めるようにします。

### 行政運営の効率化

効率的な行政運営と、職員がより市民に寄り添ったサービスの提供ができることをめざします。

#### ●業務プロセス改革推進事業.....500万円 **新**

日々の業務の課題を明らかにし、デジタルなどを活用し、効率化を進めます。

#### ●RPA、AI-OCR導入促進事業.....1,550万円 **拡**

各種書類の読み取りや単純な入力作業の自動化を行います。

#### ●ドローン活用事業.....100万円 **新**

ドローンを導入し、高所など人が直接確認できない場所でも点検できるようにします。

組織のイメージ

市長

デジタル化戦略監  
(CIO)

デジタル化戦略課

市役所内のデジタル化



▲音声翻訳に対応したタブレットによる相談

### 関係人口の創出

市外に住む三原市に関わりを持つ人を増やします。

#### ●デジタルマーケティング活用事業

.....1,000万円 **新**

デジタル技術を活用して、関係人口や移住・定住者の増加に取り組むため、デジタル広告の配信や宣伝のための素材の作成、効果測定・分析などを行います。

## 多様な産業と多彩な交流による 活力あるまち

### 【商工業・サービス業】

#### ●スタートアップ創出シティ カレッジ運営事業

……………300万円 **新**

市内で起業や社内ベンチャーを志す人のための講座の開催や、民間企業や金融機関などと連携し、起業を支援します。

#### ●社内ベンチャートライアル支援 事業……………300万円 **新**

新商品・サービスの開発や販売促進などに係る経費を補助し、新たな挑戦を支援します。

### 【観光・交流】

#### ●観光DMC支援補助事業

……………1億3,675万円

地場産品の活用や観光に関わる事業者などとの連携により、経済効果を生み出すとともに、観光客数や観光消費額の増加をめざして、DMC組織「株式会社空・道・港」の自立に向けた支援を行います。

#### ●三原内港再生検討事業

……………650万円 **緑**

審議会を立ち上げ、三原内港再生基本計画を策定します。

### 【農林水産業】

#### ●農畜産物6次産業化推進事業

……………204万円 **新**

米粉などの認知度を向上させ、生産・消費を拡大するため、市内の産品を学校給食に使用し、子ども

たちが地域の食材に親しみを持てるように支援します。

### 【快適で安全な道路網の形成】

#### ●街路整備事業

……………4,923万円 **拡**

平成8年度から整備を進めてきた円一皆実線の9月開通に向けて工事を進めます。



▲円一皆実線(令和3年2月時点)

## 地域の文化と多様な人材を 育むまち

### 【教育】

#### ●新教育環境整備事業

……………1,072万円 **拡 デ**

校務用サーバなどの更新や、児童生徒がICTの適切な使い手となるための教材ソフトの導入をします。授業目的でICT活用する際の著作物利用の一括補償金を支出します。



#### ●街路樹再活用事業

……………200万円 **新**

大きくなりすぎた街路樹の植え替えの際に発生する木材を使用し、木材との触れ合いや環境への関心を深めるための子ども向けのものづくりワークショップを開催します。

### 【スポーツの推進】

#### ●スポーツサポートプログラム 事業……………73万円 **新**

サンフレッチェ広島フレンドリータウン事業を活用し、「ささえるスポーツ」の取り組みを進めます。

### 【歴史・文化財を活かしたまちづくり】

#### ●古文書調査・デジタル化事業

……………406万円 **新 デ**

江戸時代以降に書かれた歴史的価値の高い古文書のデジタルデータ化に着手します。今年度は上田家文書の一部を行います。また古文書調査ボランティアを育成するための講座を開催します。



デジタル化を予定している上田家文書▲

## 安心して快適・安全に 住み続けられるまち

### 【生活の安全安心】

#### ●三原西消防署庁舎整備事業

……………5,070万円 **新**

安心・安全な消防活動を維持するため、三原西消防署庁舎を洪水などの影響を受けないように移転・整備を進めます。



▲閉館する本郷福祉センターの跡地に移転

#### ●安全運転サポート車普及促進事業……………200万円 **新**

高齢者のペダル踏み間違いによる交通事故を防止するため、国の補助制度が終了した後も、急発進抑制装置を設置した人に対して、市が費用の一部を補助します。

### 【生活基盤】

#### ●地域コミュニティ交通事業

……………568万円 **拡**

久井地域の決まったルートで運行していた久井ふれあいバスを見直し、自宅近くと地域内の目的地を結ぶ乗合タクシーの運行を10月から開始します。

### 【環境】

#### ●ごみ出し支援事業

……………1,000万円 **新**

障害や高齢などの理由でごみステーションへのごみ出しが難しい人に対し、ごみの戸別収集を実施します。

### 【防災】

#### ●市民避難行動促進「三原スタイル」構築事業

……………11万円 **拡**

民間企業などと連携して、災害時における情報発信や避難行動・分散避難の促進、物資の調達・配達など、避難に関わる一連の体制を整えます。

## 健やかに暮らせる 人に優しいまち

### 【子ども・子育て】

#### ●保育事業者への支援

……………8,286万円 **新**

小規模保育事業者や事業所内保育事業者の0～2歳児の受け入れに伴う事業費の一部を補助します。



▲乳児の受け入れを支援(写真はさんさんポート保育園)

#### ●産婦健康診査事業

……………500万円 **新**

健やかな子育てを支援するため、産婦の健康診査の費用を補助します。(詳しくは25ページ)

#### ●子育て情報専用ウェブサイト作成事業

……………100万円 **新** **テ**

子育てについての総合的な情報が入手できる新たなウェブサイトを市ホームページ上につくり、子育て世帯への情報発信を強化します。

### 【福祉・介護】

#### ●家計改善支援事業

……………477万円 **新**

生活困窮世帯を対象に、家計の相

談ができる体制を整えます。家計状況の見える化や課題の把握を支援し、早期の生活再生をめざします。

#### ●認知症高齢者個人賠償責任保険事業……………15万円 **新**

認知症の高齢者やその家族が地域社会で安心して生活できるよう、市に事前申請した認知症高齢者が起こした事故などを対象として、賠償保険に市が一括で加入します。

#### ●高齢者保健事業・介護予防一体的実施事業……………327万円 **新**

高齢者の保健事業や介護予防事業を一体的に実施することにより、一人ひとりの健康状況や課題に応じた健康な暮らしを支援します。



## 新しい三原をつくる協働のまち

### 【移住・定住の促進】

#### ●結婚新生活支援事業

……………4,500万円 **新**

市内で新たに婚姻した夫婦を対象に、要件に応じて住居や引っ越しに係る費用の一部を補助します。(詳しくは20ページ)

#### ●移住・定住者の獲得に向けた取り組み

……………709万円 **新 拡 抜**

希望する地域と協働し、移住対策を強化します。そのため、地域の魅力を伝えるローカルプロモーション動画を制作し、SNSなどで三原の魅力を発信します。

また移住体験として、3泊4日の移住体験ツアーの実施や、中長期の滞在希望者に向けた、家電などを備え付けた「お試し住宅」を整備

します。

さらに結婚新生活支援事業の補助の移住者加算や県の就業支援マッチングサイトを介して採用が決まった首都圏からの移住者への支援をします。

#### ●外部アドバイザー設置事業

……………300万円 **新**

地域おこし協力隊へのアドバイスやフォローアップを行う外部アドバイザーを設置し、隊員の地域への定住や起業をサポートします。

### 【男女共同参画社会の形成】

#### ●男女共同参画プラン推進事業

……………273万円 **新**

現在の社会情勢を反映させた、第4次三原市男女共同参画プラン



▲活動の合間に地域の人達と交流する地域おこし協力隊の隊員

を策定し、男女共同社会の実現に向けて取り組みを進めます。

### 【市民協働のまちづくりの推進】

#### ●クラウドファンディング活用促進事業……………160万円 **新**

住民組織や市民活動団体、NPO法人などを対象に、クラウドファンディングによる活動資金の調達を支援するため、サイトの利用手数料を補助します。

## 新型コロナウイルス対策

#### ●頑張る市内事業者キャッシュレス応援事業

……………3億500万円 **繰 抜**

消費の拡大を図り、市内の中小事業者や個人事業者の経営を支援するため、5月～7月にキャッシュレス決済事業者のキャッシュバックキャンペーンと連携し、ポイントの上乗せ分を支援します。

#### ●頑張る中小事業者応援事業

……………3,000万円 **繰**

外出や移動自粛の影響を受けて、売り上げが減少した市内の中小企業や個人事業者を対象に、支援金を給付します。(詳しくは9ページ)

#### ●新型コロナウイルスワクチン接種事業

……………8億6,600万円 **新 繰**



▲キャッシュレス決済利用事業者

新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整備し、全市民を対象にワクチン接種事業を行います。

## 計画の実現に向けて

### 【地方分権型社会に対応した行政経営】

#### ●ポストコロナに向けた経済循環調査事業……………600万円 **新**

市の産業構造や新型コロナウイルス感染症の影響を分析し、新たな経済産業政策を検討します。

### 【透明性の高い行政運営と情報発信】

#### ●シティプロモーション推進事業……………976万円

市民や企業とともに三原の魅力づくりや情報発信に取り組むため、市民や企業と対話する機会をつくり、

市民活動への参加・支援を行うとともに、市内外への情報発信を行います。

#### ●広報誌制作事業

……………664万円 **拡**

より見やすく、内容が伝わる広報誌をめざし、デザインをリニューアルします。